

平成 25 年 12 月 20 日

中小企業成長支援ファンド「ジェイ・エス・ピー・エフ3号投資事業有限責任組合」に 20 億円の出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、「WM パートナース株式会社」を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 20 億円を出資することで合意し、組合契約を締結します。

『ジェイ・エス・ピー・エフ3号投資事業有限責任組合』（以下、「本組合」）は、既に事業基盤があるベンチャー・中堅中小企業に投資を行い、新事業展開、事業の再編、海外進出による更なる成長を支援することを通じて、投資先企業の企業価値向上を目指します。

本組合の契約締結により中小機構出資分を含め総額 52 億 5,300 万円のファンド規模となります。

引き続き中小機構では、全国 9 ヶ所の地域本部等が有する支援ツールを最大限に活用しながら、中小企業を支援してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課（齋藤、坂本）

住所：〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話： 03 - 5470 - 1673（ダイヤルイン）

◆「ジェイ・エス・ピー・エフ3号投資事業有限責任組合」の概要

- 「ジェイ・エス・ピー・エフ3号投資事業有限責任組合」は、WM パートナース株式会社（東京都港区、代表取締役：松本守祥）を無限責任組合員として、平成 25 年 12 月に設立される成長企業を対象とした投資ファンドです。
- WM パートナース株式会社は、平成 25 年に設立した、次世代型成長企業への投資を通じて、新産業の育成及び雇用の創出を行い、日本の成長戦略に貢献していくことを経営理念とする独立系の投資会社です。

(スキーム図)

